



常盤っ子

草津市立常盤小学校
学校だよりNO. 13
令和3年(2021年)1月6日

教育目標 「やさしさと強さを持ち、人を大切にする子どもの育成」

合言葉 「差別を見抜き、自ら正しく行動し、最後までやりきる、常盤っ子」

気持ちを新たに、目標を立てて力を伸ばしましょう！！

2021年の幕開けです、今年もよろしくお願いたします。

去年の冬とは違い、冬休み前から気温が低くなり、年末年始も強い寒波がやってきましたが、子どもたちは元気に登校してきてくれました。

保護者、地域の皆様には、つつがなく新春をお迎えになられたことと存じます。

本日、第3学期の始業式を校内放送で行いました。例年より1日早く学校が開始となりました。第3学期は、登校日が53日(6年生は50日)の予定で、2学期よりも30日程度短くなります。本当にあつという間に卒業、進級が待っています。

3学期はまとめの時期とも言われます。中学校そして次の学年に向けて、どんな力が必要かと目標を持ち、自信をもってすすめるよう取り組んでいきたいと思っています。

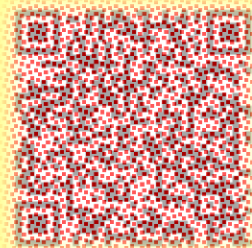
今年、常盤小学校は、明治6年(1873年)に滋賀県内の第二十九番小学校として開校されて148年目となります。いよいよ150周年が近づいてきました。地域全体で子どもの育ちを支えてくださる常盤の歴史は、今も受け継がれ、コロナ禍の厳しい状況であっても、子どもたちの健全育成にご支援、ご協力をいただいていることに感謝しています。

新年にあたり、常盤小学校職員一同、「やさしさと強さを持ち、人を大切にする子ども」の育成に向け、より一層取り組んでまいりますので、本年学校教育活動に理解、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

常盤小学校ウェブいじめ相談システムについて

学校評価保護者アンケートで要望のあったICTを活用した相談を3学期よりスタートさせます。第一弾として、保護者向けのいじめ相談フォームで、相談したい事柄などをお知らせいただくようにしています。「これって、いじめじゃないのかな?」「この頃、朝学校に行く支度を進んでないのが気になる」といったことなど、「いじめ」に関してできるだけ早く学校に知らせたい内容をこの相談フォームでお知らせください。

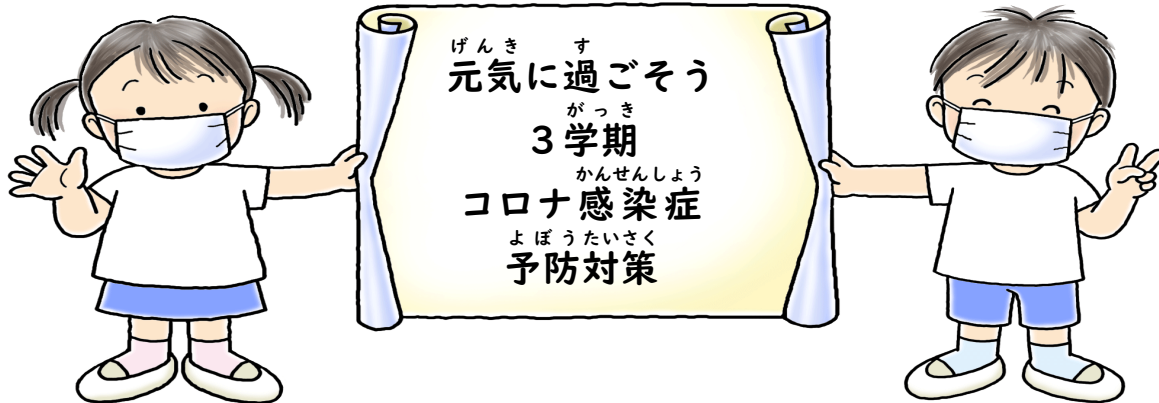
相談フォームに入力いただいた内容は、時間外や休日でも担当者が確認することが可能です。リアルタイムに返信ができるわけではありませんが、できる限り早期の対応を準備することができます。まずは、右のQRコードから、相談システムにアクセスして利用できるかどうかご確認ください。スマートホン、タブレット、PCなどインターネットブラウザを利用できる機器であれば、いつでも使用可能です。正式運用は、1月中旬を予定しています。



なお、正式運用時にはアクセスのためのパスワードを常盤小学校の連絡メールに登録いただいている保護者の方にメールでお知らせします。

本校児童が直接使う相談フォームについては、児童用のiPadから相談するように別途作成中です。学校で練習後に運用を開始します。

常盤小学校 古谷 匠



新型^{しんがた}コロナウイルス^{かんせんしょう}感染症^{かくだい}の拡大^{しんぱい}による心配^{じょうきよう}な状況^{つづ}が続^{つづ}いています。今後^{こんご}、寒^{さむ}さが本格^{ほんかくか}化^かし、

更^{さら}に感染^{かんせん}拡大^{かくだい}防止^{ぼうし}に対する十分^{じゅうぶん}な備^{そな}えが必要^{ひつよう}な時期^{じき}を迎^{むか}えるに当^あたり、学校^{がっこう}ではもちろ^んのこと

家庭^{かてい}でも感染^{かんせん}防止^{ぼうし}対策^{たいさく}の再^{さい}確認^{かくにん}や児^じ童^{どう}一^{ひとり}人^{ひとり}一^{ひとり}人^{ひとり}への感染^{かんせん}拡大^{かくだい}防止^{ぼうし}に向^むけた意^い識^{しき}付^{つけ}け等^らを徹^{てつ}底^{てい}する

必要^{ひつよう}があります。自^じ分^{ぶん}や家^か族^{ぞく}の命^{いのち}を守^{まも}るため、人^{ひと}に移^{うつ}さないために、次^{つぎ}の通^{とお}り、感^{かん}染^{せん}予^よ防^{ぼう}に、

継^{けい}続^{ぞく}してしっか^りと取^とり組^くんでい^ただきま^すようよろしくお願^{ねが}い^{いた}し^ます。

①発^{はつ}熱^{ねつ}、風^{かぜ}邪^{じょう}症^{じょう}状^{じょう}、倦^{けん}怠^{たい}感^{かん}、息^{いき}苦^くし^さ、味^み覚^{かく}・嗅^{きゅう}覚^{かく}障^{しょう}が^い等^らの症^{しょう}状^{じょう}がある場^ば合^{あい}には、

症^{しょう}状^{じょう}がな^くなるま^で登^{とう}校^{こう}せ^ず、自^じ宅^{たく}で休^{きゅう}養^{よう}する。(欠^{けつ}席^{せき}扱^{あつか}いとしない)

お子^こさま本^{ほん}人^{にん}や同^{どう}居^{きょ}家^か族^{ぞく}がPCR^{けんさ}検^{けん}査^さ、抗^{こう}原^{げん}検^{けん}査^さを受^うけることにな^った場^ば合^{あい}(受^うける可^{かの}能^{うせい}性^{せい}

も含^{ふく}む)には、学^が校^{こう}へ連^{れん}絡^{らく}する。

②登^{とう}校^{こう}前^{まえ}の検^{けん}温^{おん}やそ^の記^き録^{ろく}を^い行^いい、登^{とう}校^{こう}時^じの健^{けん}康^{こう}観^{かん}察^{さつ}を徹^{てつ}底^{てい}する。

③3^{みつ}つ^の密^{かい}の回^{わい}避^ひ、手^て洗^{せん}い等^らの手^て指^さ衛^{えい}生^{せい}、人^{ひと}同^{どう}士^しの距^{きょ}離^りの確^{かく}保^ほ、マ^{ちやく}ス^く着^か用^{よう}、換^{かん}気^きの徹^{てつ}底^{てい}、

清^{せい}掃^{そう}・消^{しょう}毒^{どく}等^らの基^き本^{ほん}的^{てき}な感^{かん}染^{せん}予^よ防^{ぼう}対^{たい}策^{さく}の継^{けい}続^{ぞく}。

・分^{ぶん}団^{だん}登^{とう}下^げ校^{こう}中^{ちゆう}や学^が校^{こう}生^{せい}活^{かつ}では、必^{かな}ずマ^{ちやく}ス^くを^あ着^{やく}用^{よう}する。

・給^{きゅう}食^{じつ}中^{ちゆう}や激^{げき}しい運^{うん}動^{どう}の際^{さい}など、マ^{はず}ス^くを^あ外^{ひつ}す必^{ひつ}要^{よう}がある場^ば合^{あい}は話^{はな}さ^{ない}。

・手^て洗^{せん}いを徹^{てつ}底^{てい}(丁^{てい}寧^{ねい}に、く^{かえ}り返^{かえ}し)する。

④休^{きゅう}日^{じつ}においては、不^ふ要^{よう}不^ふ急^{きゅう}の外^{がい}出^{しゅつ}を^{ひか}控^{くわ}え、外^{がい}出^{しゅつ}の際^{さい}も、人^{ひと}混^ごみ等^らの感^{かん}染^{せん}リ^りスク^{すく}の高^{たか}い

場^ば所^{しょ}に立^たち寄^よら^{ない}。

